

令和6年度 新羽地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

市営地下鉄の駅がエリア内に2つあります。住宅と工場が混在し、地区西側の丘は市街化調整区域になっています。地区の東と南は鶴見川に面しており、豪雨の場合の防災についても関心が高い地区です。南端に高速横浜環状北線のインターができてから、車両交通量の増大がみられ、新しいマンションが建設されたり、コンビニエンスストアが増えてきました。

新羽・北新横浜エリアの高齢化率に大きな変化はありませんが、新しいマンションが建つエリアとそうでないエリアでは高齢化率に差が見られます。要支援悪化率の増加や、認知症高齢者率は少しずつ上がっています。認知症になってもこれまでどおりの暮らしができるような地域であるよう、住民の皆さんと一緒に考えていきます。

第4期地区福祉保健計画(和・輪・話のまち につば)も終盤となり、世代を超えた繋がりがいろいろな企画のもと進められています。そしてこれからの時代に合った町内会や新羽地区の情報共有・発信手段の試みも始まろうとしています。誰もが気軽に参加できる活動が増えることに期待を寄せサポートしていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	出張講座や町内会のイベントなどの機会を利用して、地域の方と顔をつなぐとともに、高齢者の健康づくりや社会参加の必要性を伝えていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザの事業に参加していただく機会や医療面での相談を通して、協力医との連携を進める。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症高齢者が地域で生活する上で抱える問題を、近隣住民や専門職らと地域ケア会議で話し合い共有化する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	お互いの理解や顔の見える関係になれるよう年齢・性別・障害の有無に関係なく交流できる場を作る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不登校児び居場所や保護者が悩みを相談できる場を作る。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

# 令和6年度新羽地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご相談の際にはリストを提示したり、複数箇所の特徴をご説明したりしながら、公正なご案内ができるようつとめていきます。</li> <li>・館内のご利用が戻りつつあります。新たな団体にも利用しやすいものとなるよう、公平なご利用案内やロッカー保管場所などの抽選を継続していきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員研修で防災、緊急時対応、設備説明、救急対応などを行い、未然に防ぐための対応力も高めます。</li> <li>・全職員研修で個人情報保護についても毎年行い、意識を高めるとともに普段の業務の見直しをしています。</li> </ul>
実績		

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>1.利用者との信頼関係を築きながらアセスメントを行い、安心してサービスを利用し介護予防に取り組めるように各々の目標に向けて実践、評価し、支援してまいります。</p> <p>2.困難ケースは地域や区・他事業所と連携しより良いケアマネジメントができるように努めていきます。</p>	<p>1.住み慣れた地域でその人らしく生活が営むことを目標とし、ご利用者の意思を尊重し、心身や置かれている環境状況等に応じた居宅サービス計画の作成に努めます。</p> <p>2.サービス提供にあたっては、サービス種類や事業所に偏ることなくまた、介護保険サービスのみならず地域のインフォーマルサービスをご自身で選択できるように支援いたします。</p> <p>3.外部研修により最新の情報を収集し、福祉拠点のケアプラザとしての責務をはたしていきます。</p>
利用料金	<p>【サービスに係る費用】</p> <p>指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】</p> <p>指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額</p>
	<p>【その他料金】</p>	<p>【その他料金】</p>
職員体制	社会福祉職1名、保健師1名、(常勤2名)	介護支援専門員 管理者(常勤兼務) 1名 常勤(専任) 1名 非常勤 1名
契約者数		

### 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>
利用料金	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	<b>【その他料金】</b>	<b>【その他料金】</b>	<b>【その他料金】</b>
職員体制			
契約者数等	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>

令和6年度「新羽地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,037,608		21,037,608		21,037,608	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)	5,000		5,000		5,000	除する子どもアトリエ参加費
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代						
自動販売機手数料						
その他						
その他						
収入合計	21,042,608	0	21,042,608	0	21,042,608	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,893,608	0	12,893,608	0	12,893,608	本部、会計労務兼務職員含む
本俸	9,373,608		9,373,608		9,373,608	給与、諸手当
社会保険料	1,270,000		1,270,000		1,270,000	健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料、労災保険料
手当計	1,810,000		1,810,000		1,810,000	期末手当
健康診断費	30,000		30,000		30,000	健康診断料
勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000		10,000	ハマふれんど会費
退職給付引当金繰入額	150,000		150,000		150,000	12893608
その他	250,000		250,000		250,000	医療福祉機構退職共済掛金
事務費	3,109,980	0	3,109,980	0	3,109,980	
旅費	27,000		27,000		27,000	市内出張交通費
消耗品費	240,000		240,000		240,000	事務消耗品費、他
会議明い費	25,000		25,000		25,000	
印刷製本費						
通信費	415,000		415,000		415,000	FAX、電話代、携帯電話代、後納郵便代、印手代、OCNインターネット利用料
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)						
その他						
備品購入費						
図書購入費						
施設賠償責任保険	30,000		30,000		30,000	指定管理総合賠償保険、総合賠償保険
職員等研修費	15,000		15,000		15,000	研修時交通費、研修受講料
振込手数料	20,000		20,000		20,000	給与振込手数料、総合振込手数料
リース料	335,000		335,000		335,000	AED、クーラー、コピー機、自動煎茶システム、FXクラウド利用料
手数料	5,000		5,000		5,000	
地域協力費						
その他	1,997,980		1,997,980		1,997,980	諸会費、機密文書委託費、ホームページ保守委託費
事業費	300,000	0	300,000	0	300,000	
運営協議会経費						
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	300,000		300,000		300,000	
その他						
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検						
太陽光パネル修繕 (追加)	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕 (追加)						
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)						
管理費	4,260,020	0	4,260,020	0	4,260,020	
光熱水費	2,730,020		2,730,020		2,730,020	電気、ガス、水道
清掃費	1,200,000		1,200,000		1,200,000	日常清掃、定期清掃等
機械整備費	210,000		210,000		210,000	ALSOC機械整備料
設備保全費	120,000	0	120,000	0	120,000	
空調衛生設備保守	120,000		120,000		120,000	室内外空調点検
消防設備保守						
電気設備保守						
害虫駆除清掃保守						
駐車場設備保全費						
その他保全費						
共益費						
その他						
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税						
消費税						
印紙税						
その他						
その他						
支出合計	21,037,608	0	21,037,608	0	21,037,608	
差引	5,000	0	5,000	0	5,000	

自主事業費 収入	5,000	0	5,000	0	5,000
自主事業費 支出	300,000	0	300,000	0	300,000
自主事業 収支	△ 295,000	0	△ 295,000	0	△ 295,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「新羽地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	18,704,536		18,704,536		18,704,536	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,943,000		5,943,000		5,943,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	16,000		16,000		16,000	男子厨房に入ろう参加費
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	110,000		110,000		110,000	みなみくらぶ参加費、音楽でコグニサイズ参加費
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	24,927,536	0	24,927,536	0	24,927,536	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	19,882,536	0	19,882,536	0	19,882,536	本部、会計労務兼務職員含む
本俸	13,250,536		13,250,536		13,250,536	給与、諸手当
社会保険料	2,400,000		2,400,000		2,400,000	健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料、労災保険料
手当計	3,500,000		3,500,000		3,500,000	期末手当
健康診断費	25,000		25,000		25,000	健康診断料
勤労者福祉共済掛金	23,000		23,000		23,000	ハマふれんど会費
退職給付引当金繰入額	250,000		250,000		250,000	19882536
その他	434,000		434,000		434,000	医療福祉機構退職共済掛金
事務費	2,377,020	0	2,377,020	0	2,377,020	
旅費	41,000		41,000		41,000	市内出張交通費
消耗品費	150,000		150,000		150,000	事務消耗品費、他
会議随い費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費	240,000		240,000		240,000	FAX、電話代、携帯電話代、後納郵便代、切手代、OCNインターネット使用料等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	30,000		30,000		30,000	指定管理総合賠償保険、総合賠償保険
職員等研修費	12,000		12,000		12,000	研修時交通費、研修受講料
振込手数料	13,000		13,000		13,000	給与振込手数料、総合振込手数料
リース料	140,000		140,000		140,000	AED、サーバー、コピー機、自動削減システム、FXクラウド利用料
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	1,751,020		1,751,020		1,751,020	オンライン代、謝金費、機密文書委託費、ホームページ保守委託費、駐車場代、自転車修理費等
事業費	1,284,000	0	1,284,000	0	1,284,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	200,000		200,000		200,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000		300,000	
その他			0		0	
管理費	1,131,980	0	1,131,980	0	1,131,980	
光熱水費	710,000		710,000		710,000	電気、ガス、水道
清掃費	348,980		348,980		348,980	日常清掃、定期清掃等
機械警備費	45,000		45,000		45,000	ALSOC機械警備料
設備保全費	28,000	0	28,000	0	28,000	
空調衛生設備保守	28,000		28,000		28,000	室内外空調点検
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
支出合計	24,801,536	0	24,801,536	0	24,801,536	
差引	126,000	0	126,000	0	126,000	

自主事業費 収入	126,000	0	126,000	0	126,000	
自主事業費 支出	654,000	0	654,000	0	654,000	
自主事業 収支	△ 528,000	0	△ 528,000	0	△ 528,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:新羽地域ケアプラザ

6年4月1日～ 7年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	450		450	650		650	9,200		9,200			0			0
	その他	1,400	0	1,400	2,500	0	2,500	100	0	100	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入	1,400		1,400	2,500		2,500			0			0			0
	認定調査委託費			0			0	100		100			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>収入合計(A)</b>	1,850	0	1,850	3,150	0	3,150	9,300	0	9,300	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	1,020		1,020	8,611		8,611			0			0
	事務費			0	80		80	689		689			0			0
	事業費			0	0		0	0		0			0			0
	管理費			0	0		0	0		0			0			0
	その他	1,400	0	1,400	2,500	0	2,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	1,400		1,400	2,500		2,500			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	1,400	0	1,400	3,600	0	3,600	9,300	0	9,300	0	0	0	0	0	0
	<b>収支 (A)-(B)</b>	450	0	450	-450	0	-450	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1: 地域活動交流事業    2: 地域包括支援センター運営事業</p> <p>3: 生活支援体制整備事業    4: 共催(1と2)    5: 共催(1と3)</p> <p>6: 共催(2と3)    7: 共催(1と2と3)</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1: 優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1: 高齢者    2: 障害児・者    3: 養育者及び乳幼児</p> <p>4: 子ども・青少年    5: 地域    6: 事業者</p> <p>7: その他</p>
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	たんぼぼにつば	H26	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育てボランティアグループたんぼぼにつば主催で毎月第2・4火曜日、第3月曜日に開催している子育てサロン	3: 養育者及び乳幼児		第2火曜日は工作や手遊び・読み聞かせ。第4火曜日はフリースペースとして新羽地域 ※コロナ禍では第2・4共にフリースペース。ケアプラザ4F多目的ホール2にて開催。第3月曜は北新羽町内会会館にて開催。		
2	ダイニング28	H28	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	「新羽の地域で子ども食堂を」という地域の一人の声から始まり、地域食堂を運営する団体が結成、地域食堂を多くの方に知ってもらい、地域の居場所づくりを進めていく。	5: 地域	1, 2, 3, 4	月1回、28(につばの日)日に地域食堂を開催。地域の居場所として、多世代で集まり、ご飯を一緒に食べる場、繋がる場をつくっている。		
3	みなみくらぶ	R1	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	南町内会エリアの高齢者に集いの場の必要性を知ってもらい、遠くに通わずともできることを続けてもらう。	1: 高齢者		毎月第1・3水曜日 筋力トレーニング、脳トレ、音楽に合わせたエクササイズなど		
4	音楽でコグニサイズ	R1	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	これまでケアプラザの講座に参加したことがない方や、体を動かすことが苦手な方にも、音楽療法を使って仲間づくりの楽しさや健康づくりの大切さを知ってもらいたい。	1: 高齢者		毎月第4木曜日 13:00~14:30 ・音楽ウォームアップ ・口腔機能強化 ・音楽コグニサイズ ・音楽脳トレ		
5	オレンジカフェ	R4	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	集いの場を使つての認知症啓発と当事者支援。当事者と身近に接することによって、誰もが認知症を身近なことと考える地域を目指す。	1: 高齢者		毎月第3火曜日 13:30~14:30 8月はお休み		
6	大竹うたの会	R2	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	つどえる場や歌が歌える場が減って気持ちが落ちている方に、楽しめる時間を提供し元気になるように、集いの場の必要性を知ってもらう。	1: 高齢者		5月30日、10月10日 回想音楽セラピーを屋外で開催 善教寺の協力を得て境内に椅子を置いて実施		
7	カフェ・ド・らんらん	H29	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	地域住民の交流の場と地域貢献の場の提供	5: 地域	1, 2, 4	毎月6日 コーヒー・紅茶の提供。 ボランティアによる楽器の演奏。		
8	ドレミっば♪新羽音楽会	H26	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	誰もが親しめる音楽という媒体を通して、地域ケアプラザ・コミュニティハウスをより多くの方に知っていただく機会を作る。	5: 地域	1, 2, 3, 4	誰もが親しめる音楽という媒体を通して、地域ケアプラザ・コミュニティハウスをより多くの方に知っていただく機会を作る。		
9	みどりの輪きたにつば	H30	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	コロナ禍でもできることを話し合い、協議体でマップづくりをするようになった。大勢で集まれるようになったら、イベントで使うことを目指す。	1: 高齢者		5		
10	につばラジオ隊	R2	4: 共催(1と2)	2: 発展させるねらい	誰もが簡単に参加できるラジオ体操を通して、地域の人が顔を合わせる機会を増やすとともに、気軽にボランティア活動できる場を提供する。	5: 地域	1, 2, 3, 4	毎月第2・4土曜日9:30		
11	利用団体交流会	H27	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	貸館に関する利用方法等の周知と利用団体の相互交流。	7: その他		6/1 10:30-12:00		
12	パパ講座	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	父親同士の居場所やつながりを生み出す場所がない。はある程度はわかっているつもりだが、よりよいアイデアやヒントがあれば知りたいというニーズがある父親どうし友達を作る子どもとの接し方、遊び方のヒントを共有する 子育てにうまく参加できるようになることで、夫婦間をよりよいものにする。	3: 養育者及び乳幼児		9月2日 子育ての初めの一歩&パートナーシップ 10月7日 パパと体操 11月4日 救急法 12月2日 楽しいはみがき		
13	オレンジの輪プロジェクト 認知症サポーター要講座	R3	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症の理解と啓発	5: 地域		8/18 学童保育児童を対象に、認知症養成講座を実施。 9/2 大竹町内会		
14	オレンジの輪プロジェクト 上映会	R3	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症の理解と啓発	5: 地域		9/9 13時~14時45分 9/10 10時~11時45分 「ほげますから、よろしくお願ひします〜おがえり お母さん」の上映。		
15	オレンジの輪プロジェクト 認知症のことを知る時間	R3	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症の理解と啓発	5: 地域		9/30 10時~11時半 横浜労災病院認知症看護認定看護師による認知症サポーター養成講座		

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	オレンジの輪プロジェクト オレンジ大使講演会	R3	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の理解と啓発	5:地域		10/22 13時30分～15時 当事者であるオレンジ大使によるお話 「認知症の僕が知ってほしいこと、やってほしいこと」 鈴木YOU氏		
17	ふれあい写真撮影会	R1	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域の人々の交流のきっかけ作り。	5:地域	1.2	10月14日新横浜公園 11月11日写真講習会		
18	知る活からやる活へ	R5	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ボランティア活動に興味はあるが一步を踏み出せない人に、いまどんなボランティアが必要とされているか知ってもらい、活動への後押しをする。	1:高齢者	5	9月29日「知る活からやる活へ」 1日目:地域の困りごとの講座 2日目:見学・体験		
19	メンズアクティブライフ講座	R5	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	男性の地域デビューを促し、地域で活躍する男性を増やす。講座終了後も集まれるような、新しい形の居場所づくりを目指す。	1:高齢者	5			
20	にっぽらっぱフェスティバル	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ・コミュニティハウスを利用する団体の活動を体験したり見たりすることで、地域の方々に新たな活動やつながりを生み出す場。また地域に施設の存在を知ってもらう機会とする。	5:地域		11/25(土)・26(日) 利用団体の活動を体験する、制作した作品を展示する、福祉作業所等の雑貨や食品を販売する。		
21	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H30	3生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者のボランティア活動を推進することで、介護予防・社会参加を促進する。	1:高齢者				
22	心のバリアフリープロジェクト講演会	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいの理解を深める。	5:地域				
23	鉄トーク	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいの有無に関わらず、共通の話題を通じて、地域の方同士が交流できる場を作る。また、相談員が地域の方と繋がる機会にもなることで、支援を必要とされる方の情報取得の可能性を広げる。	2:障害児・者	5	障がいの有無に関わらず、共通の話題を通じて、地域の方同士が交流できる場を作る。また、相談員が地域の方と繋がる機会にもなることで、支援を必要とされる方の情報取得の可能性を広げる。		
24	認知症サポーター養成講座	H29	6共催(2と3)	1:優先的に取り組み	中学卒業を目前に控えた3年生に認知症について正しく知ってもらい、今後広がっていく生活圏域の中で役立ててもらおう。	4:子ども・青少年	5	2/27(火)卒業前の特別時間割の中で講義する		